

福岡県立3大学連携県民公開講座

食べる・噛む・生きる

筑豊会場

～食と生活を見直して元気で長生き～

平成24年

日時

11月21日(水) 14:30～16:30

参加費
無料

場所

福岡県立大学講堂

田川市大字伊田4395番地

定員：200名

主催：福岡県立3大学(福岡県立大学・福岡女子大学・九州歯科大学)

共催：福岡県(保健医療介護部健康増進課)

後援：田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町、田川市教育委員会、香春町教育委員会、添田町教育委員会、糸田町教育委員会、川崎町教育委員会、大任町教育委員会、赤村教育委員会、福智町教育委員会、田川医師会、田川歯科医師会

プログラム

13:30	開場		
	司会進行	福田 恭介 (福岡県立大学生涯福祉研究センター長)	
14:30	開会挨拶	柴田洋三郎 (福岡県立大学理事長・学長)	
14:40	講演Ⅰ	榎 直美 (福岡県立大学准教授)	
	講演Ⅱ	片桐 義範 (福岡女子大学准教授)	
	講演Ⅲ	辻澤 利行 (九州歯科大学准教授)	
	情報提供	福岡県保健医療介護部健康増進課	
16:10	公開討論	座長 安酸 史子 (福岡県立大学教員兼務理事)	
		榎・片桐・辻澤	
16:30	閉会挨拶	森山 沾一 (福岡県立大学副学長・附属研究所長)	

お申し込み方法

往復はがき・FAX・E-mailのいずれかに、氏名(ふりがな)・住所・電話番号・年齢を記入の上、下記までお申込みください。お電話でも受け付けております。

●お申込み・お問い合わせ先

公立大学法人 福岡県立大学附属研究所
福岡県立3大学連携県民公開講座筑豊会場担当

〒825-8585 田川市大字伊田4395番地

Tel・Fax: 0947-42-1326(直通)

Tel: 0947-42-2118(代表) E-mail: fuzokuken1@fukuoka-pu.ac.jp

講演Ⅰ



「食と生活を支える在宅ケア
～高齢者の活力となる
食事への援助～」

福岡県立大学 看護学部 准教授 榎 直美

在宅で療養生活を送る高齢者にとって、食事は健康を保つためにも重要です。いくつになっても美味しく安全に食べることができ、家族とご自宅で楽しく生き生きと生活できる方法を看護の視点でお伝えします。

講演Ⅱ



「栄養サポートチームの
地域医療連携」

福岡女子大学 国際文理学部 准教授 片桐 義範

急性期医療施設においては、栄養状態が十分に改善していない患者さんでも転院となるケースがみられますが、栄養療法に関する詳細な情報が転院先の施設や在宅医療を担う施設に提供されることは少ないようです。そこで、栄養管理が必要な患者が転院や退院の際に必要な栄養管理の情報について考えたいと思います。

講演Ⅲ



「歯の健康と咀嚼機能
～よく噛んで食べるために
歯や口の健康を保とう～」

九州歯科大学 歯学部 准教授 辻澤 利行

これまでの歯科では、歯周病やう蝕などで歯を失うことに目が向けられてきましたが、高齢期になると加齢変化などによって噛む力が弱くなったり、唾液の分泌量が低下して様々な問題が生じてきます。そこで今回の講演ではよく噛んで食べるためには歯や口の健康を保つことが大切であるということをお伝えしたいと思います。

福岡県立3大学連携県民公開講座は、他2会場でも開催予定です。

北九州会場：12月8日(土) 北九州市総合保健福祉センター講堂
[お問い合わせ]九州歯科大学企画広報班 TEL:093-285-3113

筑後会場：平成25年1月18日(金) 石橋文化会館小ホール
[お問い合わせ]福岡県保健医療介護部健康増進課 TEL:092-643-3269